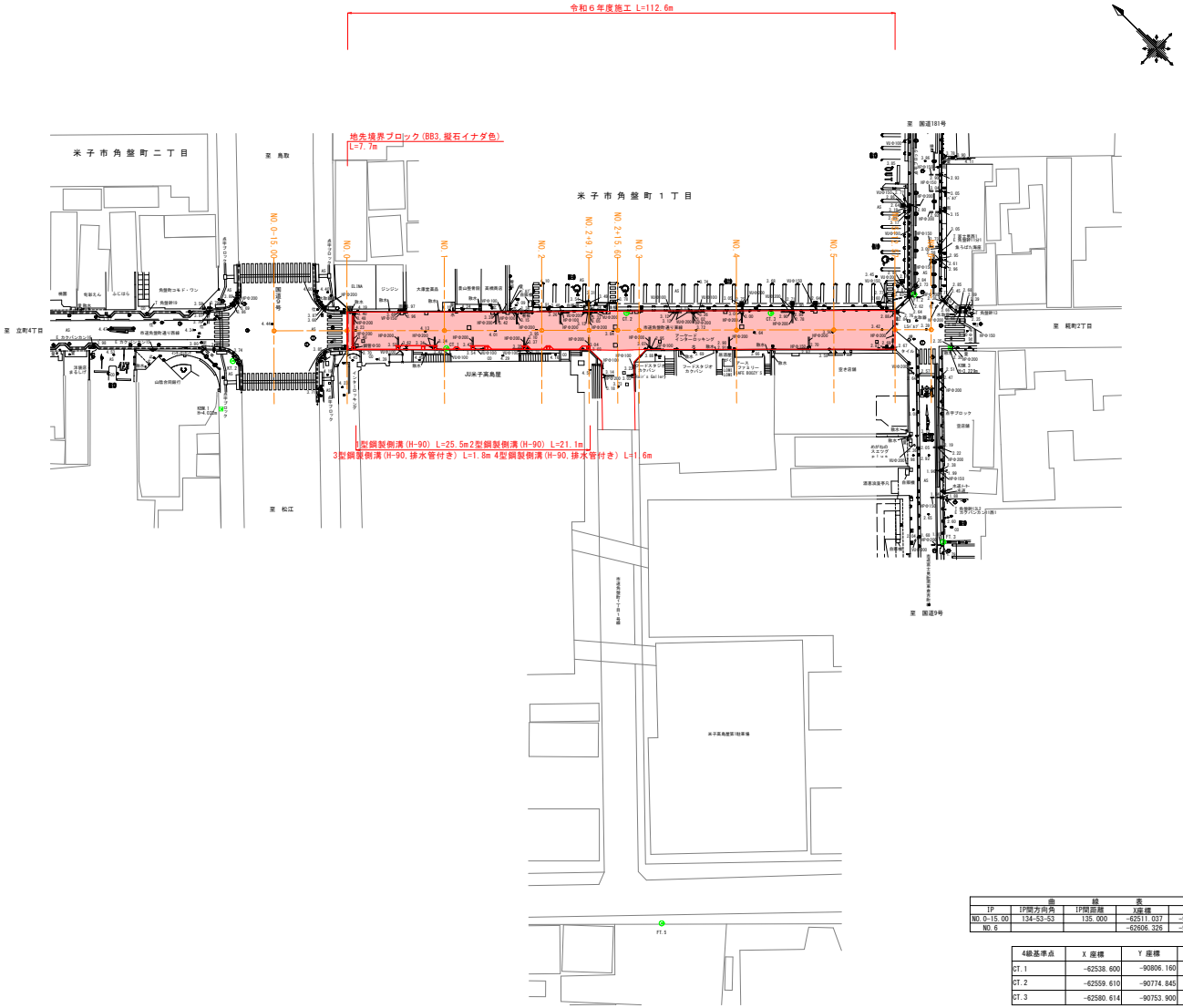
平面図

S=1:500



曲線表				
IP	IP間方向角	IP間距離	X座標	Y座標
NO.0-15.00	134-53-53	135.000	-62511.037	-90828.653
NO.5			-62606.326	-90733.024

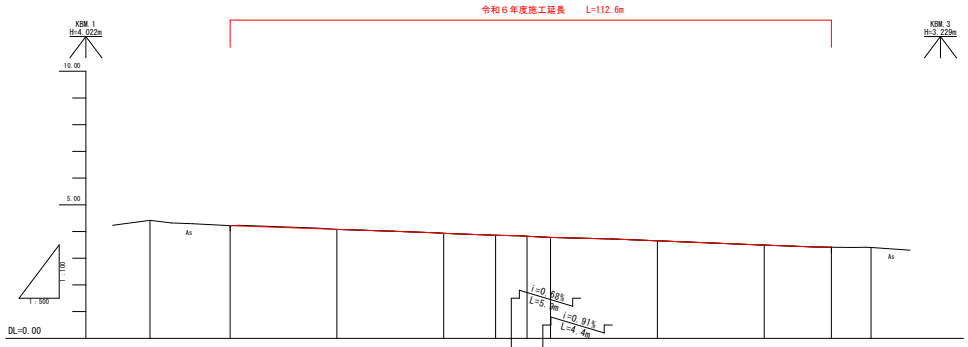
4級基準点	X 座標	Y 座標	Z 座標
CT.1	-62538.600	-90806.160	4.011
CT.2	-62559.610	-90774.845	3.776
CT.3	-62580.614	-90753.900	3.542

市道角盤町通り東線　　世界測地系

図面番号	第 12 枚内 1 号
図面名称	市道角盤町通り東線ほか１道路整備工事 （ウォーカブル推進事業） 平面図
縮尺	1:500 (A3=1:1000)
製図年月日	令和　年　月　日
写図年月日	令和　年　月　日
米子市都市整備部都市整備課	

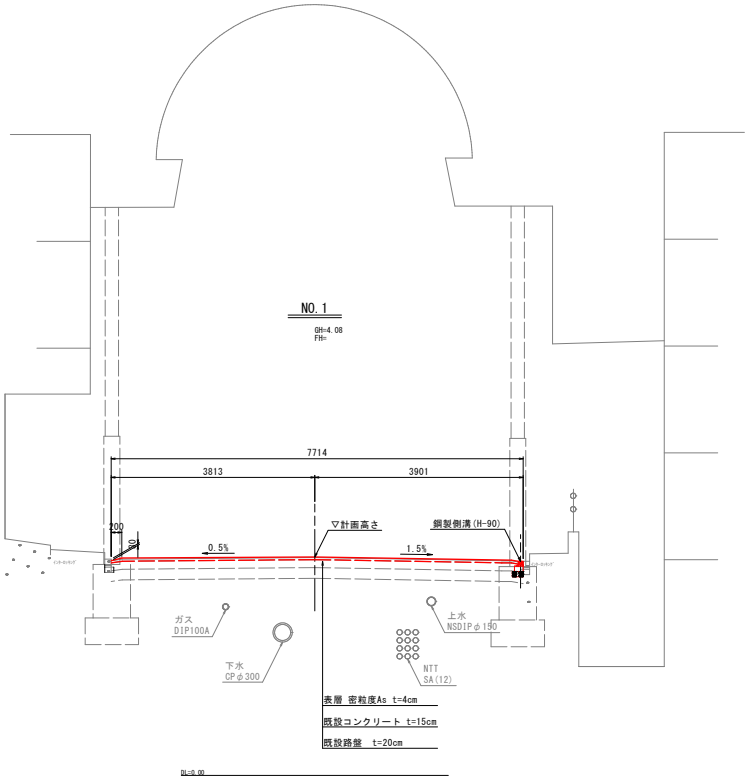
縦断面図

V=1:100
H=1:500

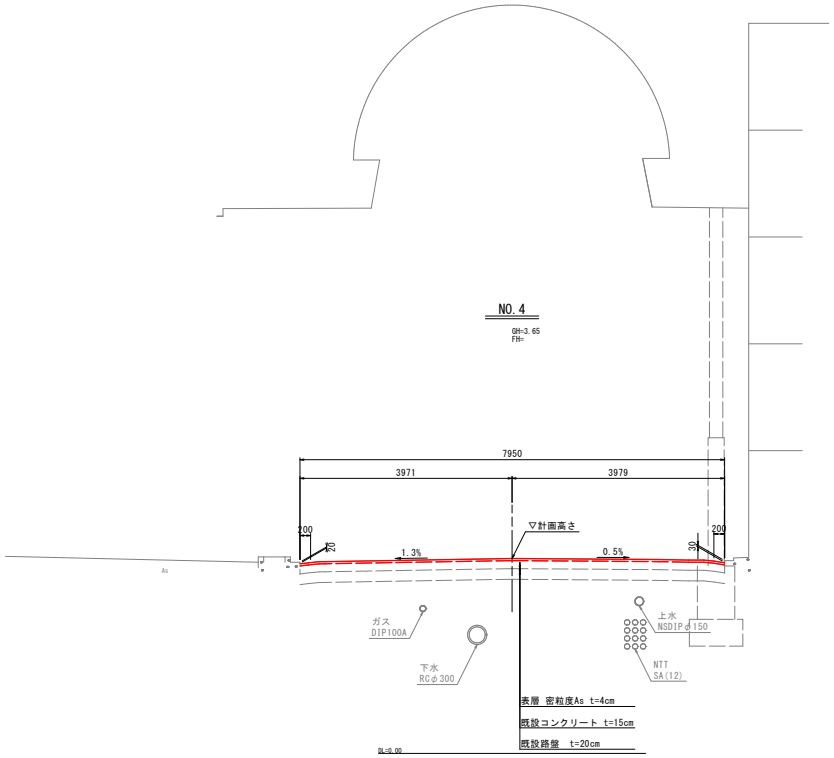


| | | |

標準断面図 S=1:50



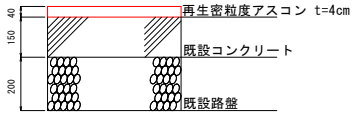
※現況舗装構成は推定値である。
現況舗装構成が推定値と異なる場合には、監督員と協議の上、
計画舗装構成を確保できるよう施工すること。



※現況舗装構成は推定値である。
現況舗装構成が推定値と異なる場合には、監督員と協議の上、
計画舗装構成を確保できるよう施工すること。

舗 装 構 成 S=1:10 (A3 1:20)

アスファルト舗装



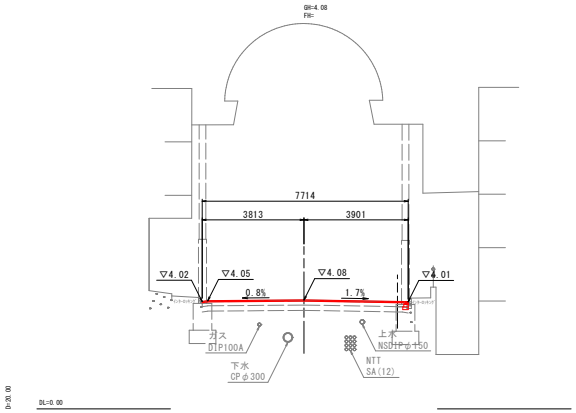
市道角盤町通り東線

図面番号	第 12 枚内 3 号
図面名称	市道角盤町通り東線ほか1道路整備工事 （ウォーカブル推進事業） 標準断面図
縮尺	1:50 (A3=1:100)
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部都市整備課	

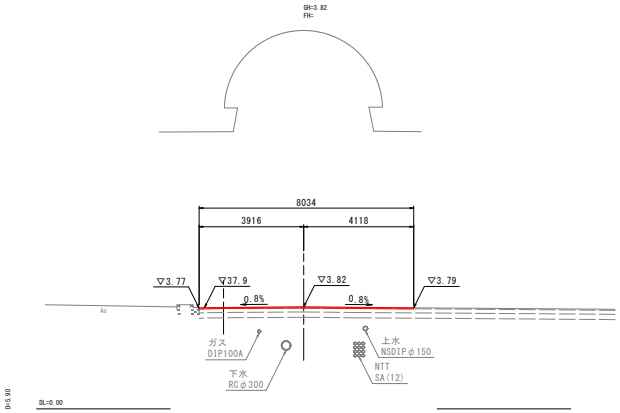
横断図(1)

S=1:100

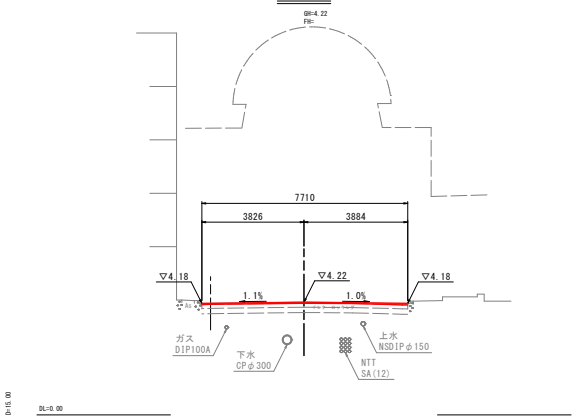
NO.1



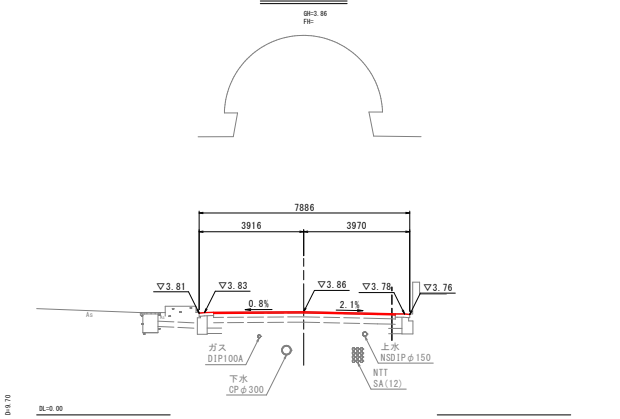
NO.2+15.60



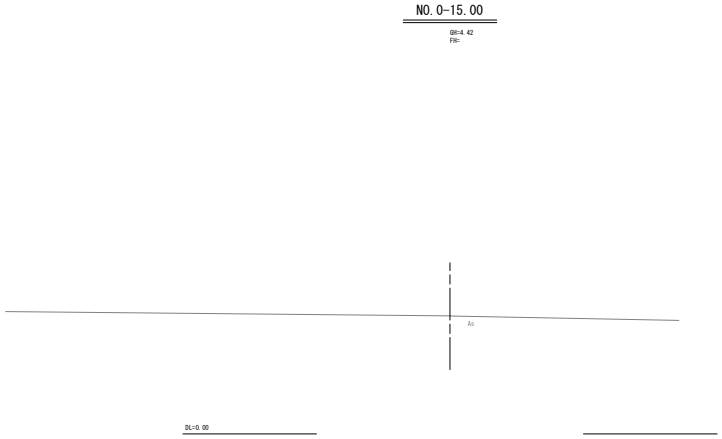
NO.0



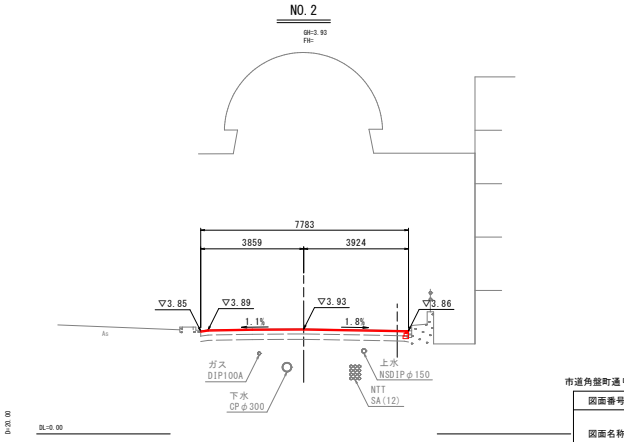
NO.2+9.70



NO.0-15.00



NO.2



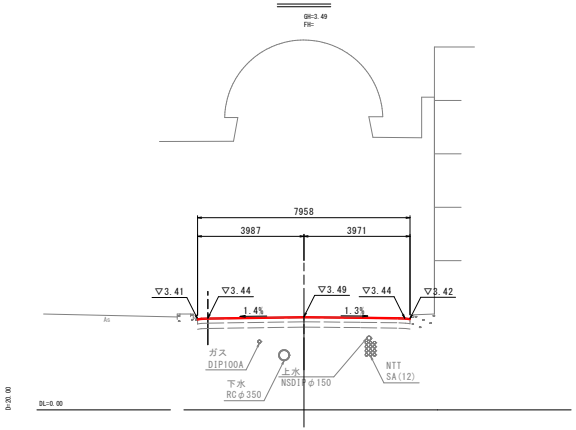
市道角盤町通り東線

図面番号	第 12 枚内 4 号
図面名称	市道角盤町通り東線ほか1道路整備工事 (ウォーカブル推進事業) 横断図(1)
縮尺	1:100 (A3=1:200)
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部都市整備課	

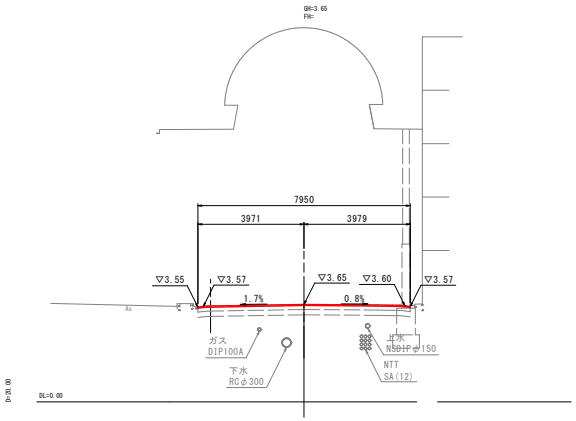
横断図(2)

S=1:100

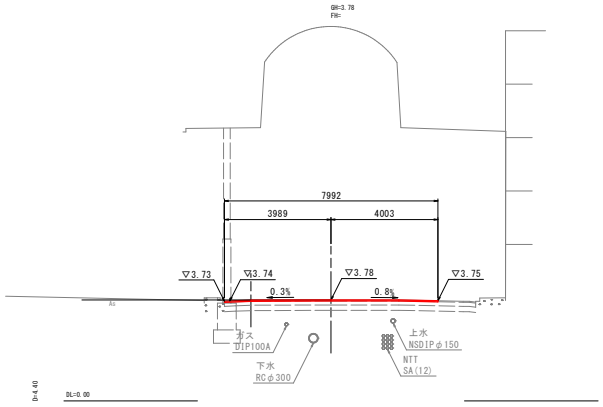
NO.5



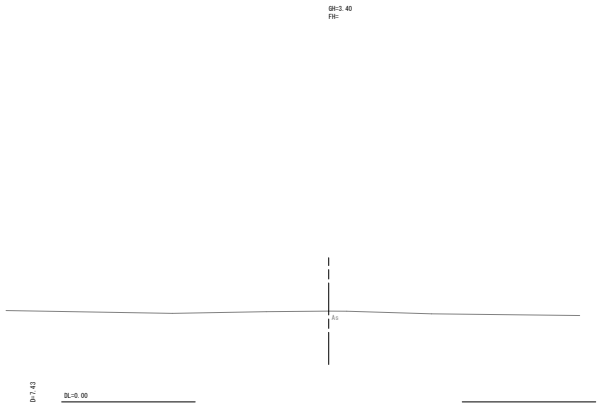
NO.4



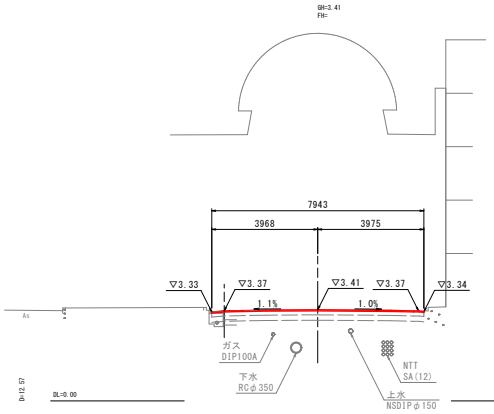
NO.3



NO.6



NO.5+12.57



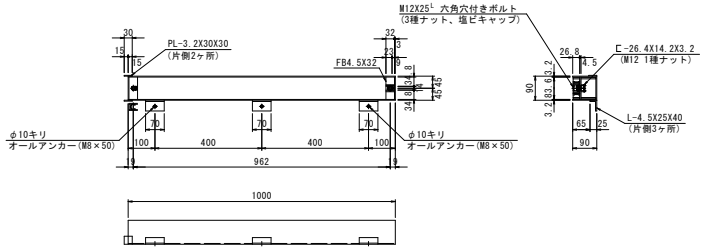
市道角盤町通り東線

図面番号	第 12 枚内 5 号
図面名称	市道角盤町通り東線ほか1道路整備工事 (ウォーカブル推進事業) 横断図(2)
縮尺	1:100 (A3=1:200)
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部都市整備課	

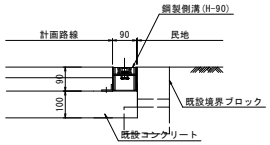
構造図(1)

1型鋼製側溝(H-90)　S=1:10(A3 1:20)

鋼製側溝構造詳細図

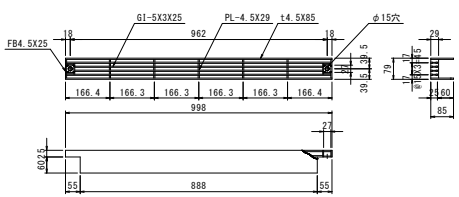


標準断面図



1型鋼製側溝(H-90)			10m当り数量表
名　称	規　格	単位	数　量
鋼製側溝	道路縦断用,H-90	個	10.0
鋼製蓋	細目 ノンスリップ	枚	10.0
オールアンカー	M8×50	本	20.0

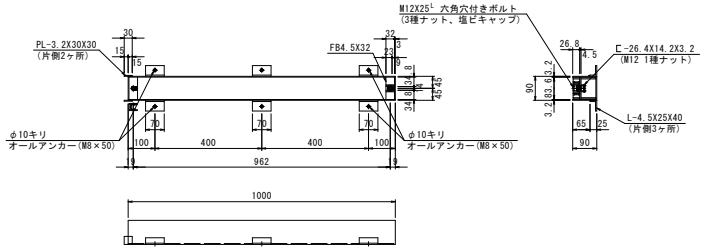
鋼製蓋詳細図



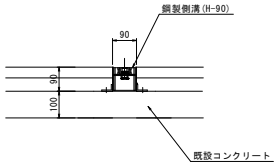
主部材ノンスリップ部　S=1:5(A3 1:10)

2型鋼製側溝(H-90)　S=1:10(A3 1:20)

鋼製側溝構造詳細図

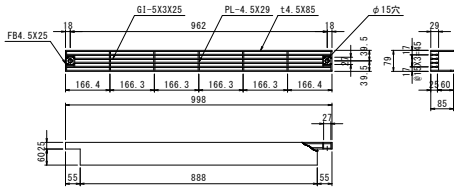


標準断面図



2型鋼製側溝(H-90)			10m当り数量表
名　称	規　格	単位	数　量
鋼製側溝	道路縦断用,H-90	個	10.0
鋼製蓋	細目 ノンスリップ	枚	10.0
オールアンカー	M8×50	本	40.0

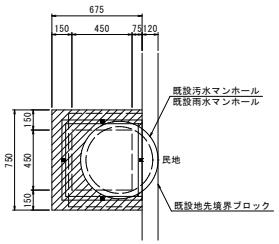
鋼製蓋詳細図



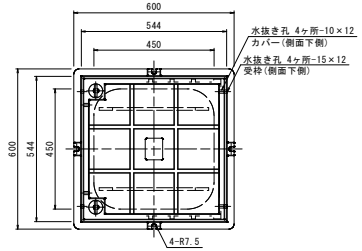
主部材ノンスリップ部　S=1:5(A3 1:10)

マンホール化粧蓋

平面図　S=1:20(A3 1:40)

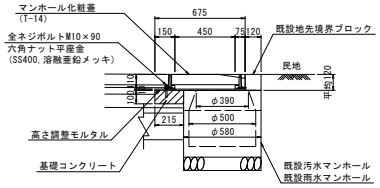


マンホール化粧蓋 S=1:10 詳細平面図　(A3 1:20)

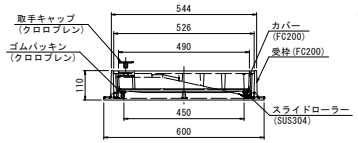


スライドハンドル S=1:10

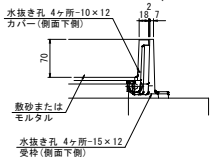
断面図　S=1:20(A3 1:40)



マンホール化粧蓋 S=1:10 詳細断面図　(A3 1:20)



施行部分図 S=1:5　(A3 1:10)

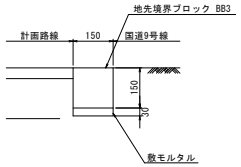


※既設雨水桝を改修する場合のマンホール化粧蓋は、水抜き孔ありを採用する。
　詳細図は水抜き孔ありの図面を示す。
※既設汚水桝を改修する場合のマンホール化粧蓋は、水抜き孔なしを採用する。

既設マンホール化粧蓋			1箇所当り数量表
名　称	規　格	単位	数　量
マンホール化粧蓋	T-14	個	1.0
全ネジボルト	M10×90	本	3.0
六角ナット平座金	SS400 溶融亜鉛メッキ	個	3.0
高さ調整モルタル	1:3	m^3	0.01
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	m^3	0.03
型枠		m^2	0.23

※高さ調整モルタルの高さh=10mmは、概ねの平均値である。
　高さ調整モルタルの高さは、施工時に現地に合わせて調整すること。
※既設雨水桝、既設汚水桝形状は推定である。
　基礎コンクリート形状は、施工時に現地に合わせて調整すること。
※既設雨水桝、既設汚水桝と道路端部の位置は概ねの位置である。
　民地側は取壊さない計画としているが、施工時に推定形状との違いから
　施工が困難と判断される場合は、監督員と協議の上、
　民地側の撤去・復旧などの対応が必要である。
※化粧蓋内の厚さはt=7cmとなる。

地先境界ブロック　S=1:10(A3 1:20)
BB3



地先境界ブロック BB3			10m当り数量表
名　称	規　格	単位	数　量
地先境界ブロック	擬石イナダ色 150×150×600	個	16.5
敷モルタル	1：3	m^3	0.05

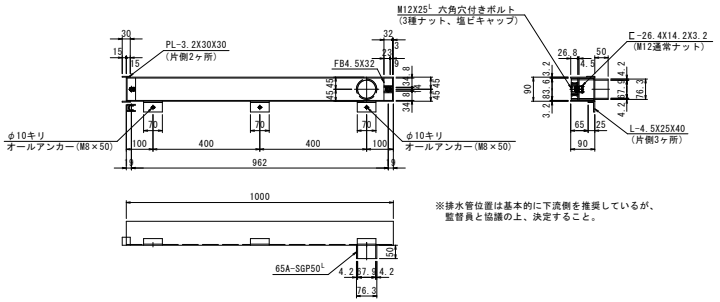
市道角盤町通り東線

図面番号	第 12 枚内 6 号
図面名称	市道角盤町通り東線ほか1道路整備工事 (ウォーカブル推進事業) 構造図(1)
縮尺	図 示
製図年月日	令和　年　月　日
写図年月日	令和　年　月　日
米子市都市整備部都市整備課	

構造図(2)

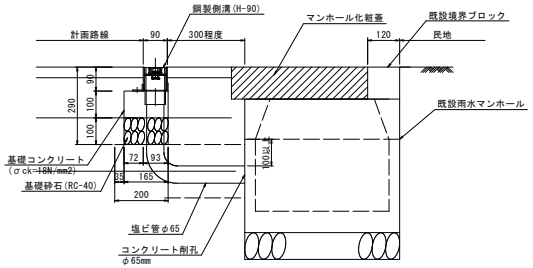
3型鋼製側溝(H-90)　S=1:10(A3 1:20)

鋼製側溝構造詳細図



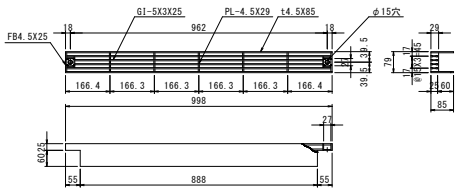
※排水管位置は基本的に下流側を推奨しているが、
監督員と協議の上、決定すること。

標準断面図



※既設雨水マンホール形状は推定形状である。
塩ビ管の長さ・方向は、施工時に現地に合わせて調整すること。
※既設雨水マンホールへの削孔位置は、既設排水管に
影響しないよう施工時に現地に合わせて調整すること。
※既設雨水マンホールへの削孔位置は、既設雨水マンホール
斜壁から10cm以上の離隔を確保するよう現地に合わせて調整すること。

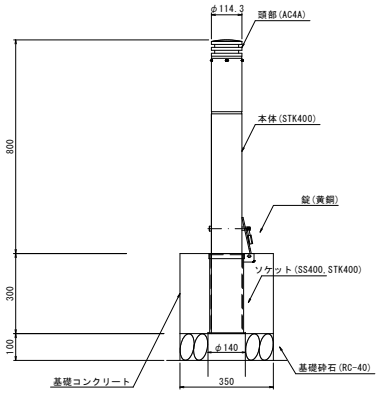
鋼製蓋詳細図



主部材ノンスリップ部　S=1:5(A3 1:10)

3型鋼製側溝(H-90)			10m当り数量表
名　称	規　格	単位	数　量
鋼製側溝	道路縦断用 H-90,排水管付き	個	10.0
鋼製蓋	細目 ノンスリップ	枚	10.0
オールアンカー	M8×50	本	20.0
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	m^3	0.17
型枠		m^2	1.00
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m^2	1.65
塩ビ管	VU65	m	1.00
塩ビ管継手	90° エルボ (VU65用)	個	1.0
コンクリート削孔	φ65mm	箇所	1.0

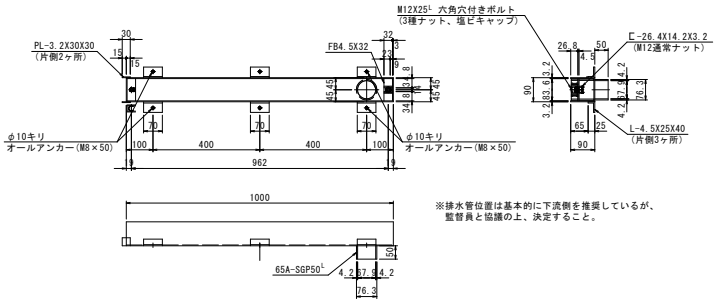
ボラード　S=1:10(A3 1:20)



ボラード(φ114.3,h=0.8m)			1本当り数量表
名　称	規　格	単位	数　量
ボラード	φ114.3,h=0.8m 頭部含む	本	1.0
基礎コンクリート	350×350×300	m^3	0.02
円形型枠	φ150	m	0.30
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m^2	0.12

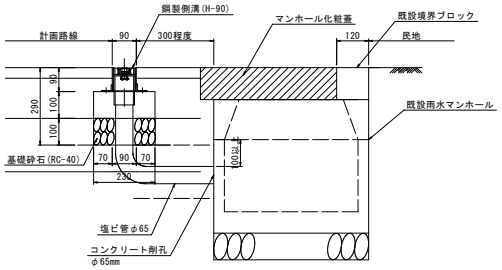
4型鋼製側溝(H-90)　S=1:10(A3 1:20)

鋼製側溝構造詳細図



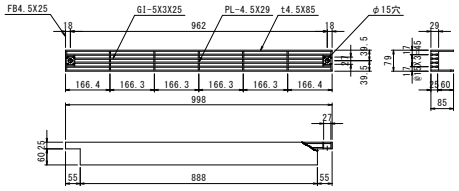
※排水管位置は基本的に下流側を推奨しているが、
監督員と協議の上、決定すること。

標準断面図



※既設雨水マンホール形状は推定形状である。
塩ビ管の長さ・方向は、施工時に現地に合わせて調整すること。
※既設雨水マンホールへの削孔位置は、既設排水管に
影響しないよう施工時に現地に合わせて調整すること。
※既設雨水マンホールへの削孔位置は、既設雨水マンホール
斜壁から10cm以上の離隔を確保するよう現地に合わせて調整すること。

鋼製蓋詳細図



主部材ノンスリップ部　S=1:5(A3 1:10)

4型鋼製側溝(H-90)			10m当り数量表
名　称	規　格	単位	数　量
鋼製側溝	道路縦断用 H-90,排水管付き	個	10.0
鋼製蓋	細目 ノンスリップ	枚	10.0
オールアンカー	M8×50	本	40.0
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	m^3	0.23
型枠		m^2	2.00
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m^2	2.30
塩ビ管	VU65	m	1.00
塩ビ管継手	90° エルボ (VU65用)	個	1.0
コンクリート削孔	φ65mm	箇所	1.0

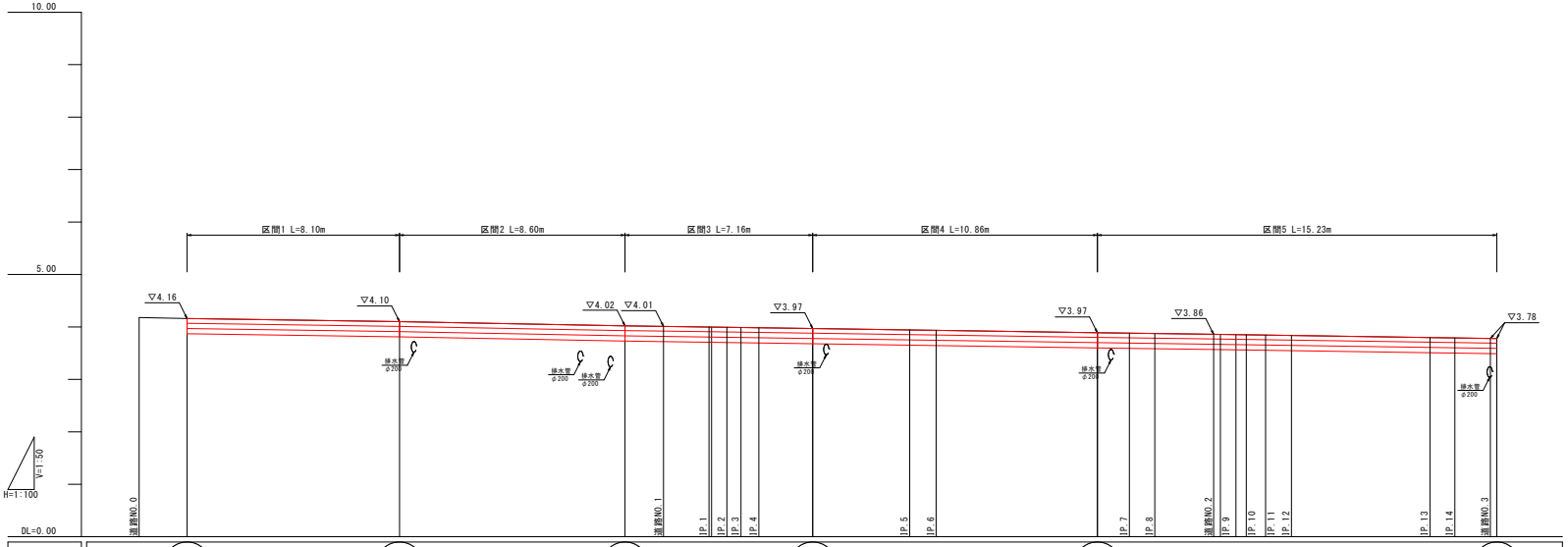
市道角盤町通り東線

図面番号	第 12 枚内 7 号
図面名称	市道角盤町通り東線ほか1道路整備工事 (ウォーカブル推進事業) 構造図(2)
縮尺	図 示
製図年月日	令和　年　月　日
写図年月日	令和　年　月　日
米子市都市整備部都市整備課	

道路側溝縦断図 V=1: 50 H=1:100

（参考図）

道路側溝縦断図 V=1: 50 H=1:100

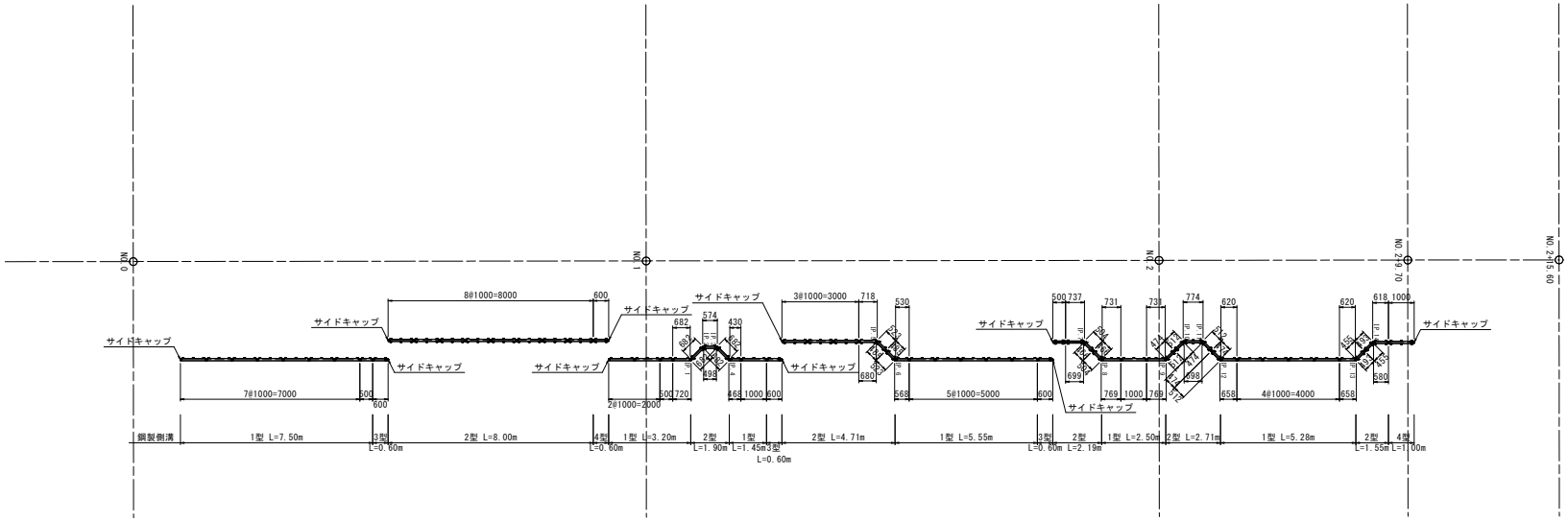


| | | |

道路側溝割付図

S=1:100

（参考図）



受 枠 外 寸	個数	備　　考
1000×90×90	20	
500×90×90	2	
600×90×90	3	65A配管付、連結P無
1000×90×90	11	両アングル
600×90×90	1	両アングル、65A配管付、連結P無
720／682×90×90	1	左側斜め加工、連結P無
682／682×90×90	1	両アングル、両側斜め加工、連結P無
574／498×90×90	1	両アングル、両側斜め加工、連結P無
682／682×90×90	1	両アングル、両側斜め加工、連結P無
468／430×90×90	1	右側斜め加工
718／680×90×90	1	両アングル、右側斜め加工、連結P無
523／485×90×90	1	両アングル、右側斜め加工
523／485×90×90	1	両アングル、右側斜め加工、連結P無
568／530×90×90	1	右側斜め加工
500×90×90	1	両アングル
737／699×90×90	1	両アングル、右側斜め加工、連結P無
504／466×90×90	1	両アングル、右側斜め加工
504／466×90×90	1	両アングル、右側斜め加工、連結P無
769／731×90×90	1	右側斜め加工
769／731×90×90	1	左側斜め加工、連結P無
512／474×90×90	1	両アングル、右側斜め加工
512／474×90×90	1	両アングル、右側斜め加工、連結P無
774／698×90×90	1	両アングル、両側斜め加工、連結P無
512／474×90×90	1	両アングル、右側斜め加工
512／474×90×90	1	両アングル、右側斜め加工、連結P無
658／620×90×90	1	右側斜め加工
658／620×90×90	1	左側斜め加工、連結P無
493／455×90×90	1	両アングル、右側斜め加工
493／455×90×90	1	両アングル、右側斜め加工、連結P無
618／580×90×90	1	両アングル、右側斜め加工
1000×90×90	1	両アングル、65A配管付、連結P無
サイドキャップ	10	H90用

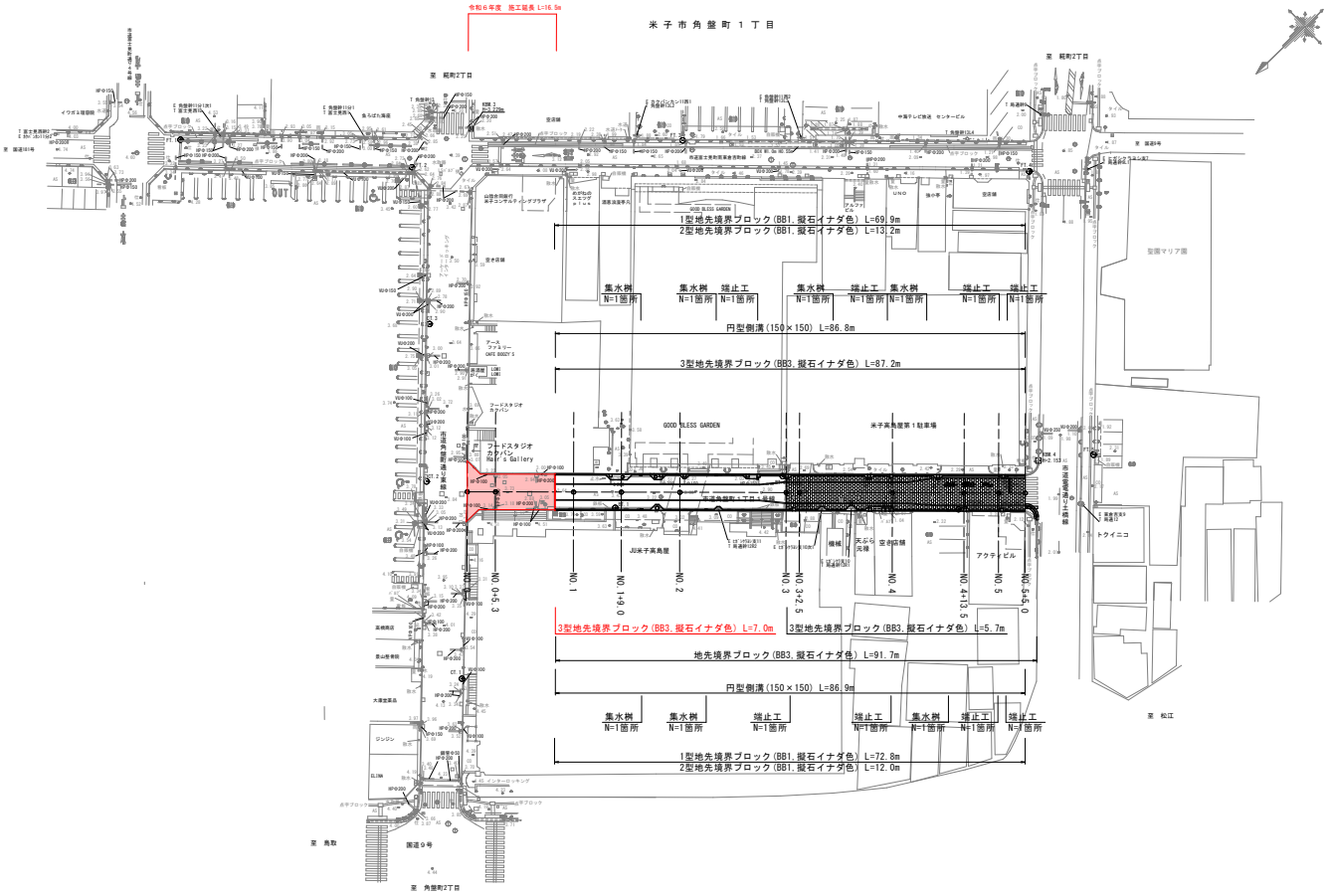
斜め加工(片側)	20箇所
斜め加工(両側)	4箇所×2(両側)=8箇所
サイドキャップ	10個

市道角盤町通り東線

図面番号	第　2　枚内　2　号
図面名称	市道角盤町通り東線ほか1道路整備工事 （ウォーカブル推進事業） 参考図　道路側溝割付図
縮尺	1:100　(A3=1:200)
製図年月日	令和　　年　　月　　日
写図年月日	令和　　年　　月　　日
米子市都市整備部都市整備課	

平面図

S=1:500



曲線表				
IP	IP間方向角	IP間距離	X座標	Y座標
NO.0	224-08-13	105.000	-62563.771	-90781.565
NO.5+5.0			-62639.127	-90854.684

4級基準点	X 座標	Y 座標	Z 座標
BT.1	-62581.715	-90803.064	3.364
BT.2	-62608.512	-90820.667	2.717
BT.3	-62627.976	-90848.154	2.247

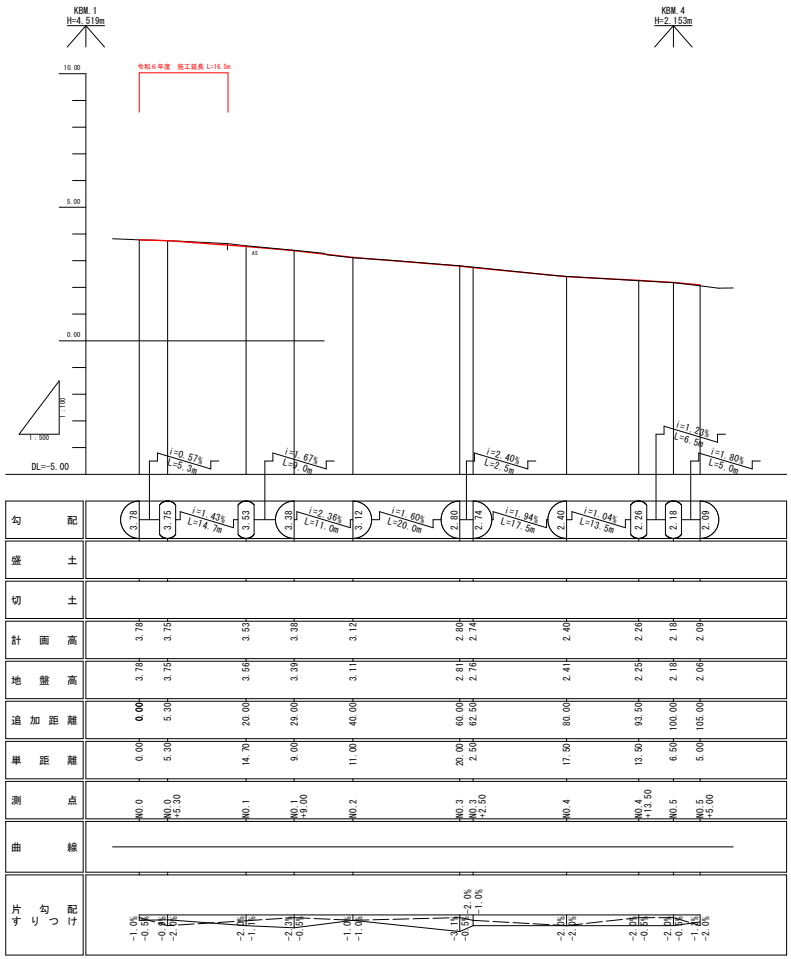
市道角盤町１丁目１号線

世界測地系

図面番号	第　12　枚内　8　号
図面名称	市道角盤町通り東線ほか１道路整備工事（ウォーカブル推進事業） 平面図
縮尺	1:500　(A3=1:1000)
製図年月日	令和　年　月　日
写図年月日	令和　年　月　日
米子市都市整備部都市整備課	

縦断面図

V=1:100
H=1:500



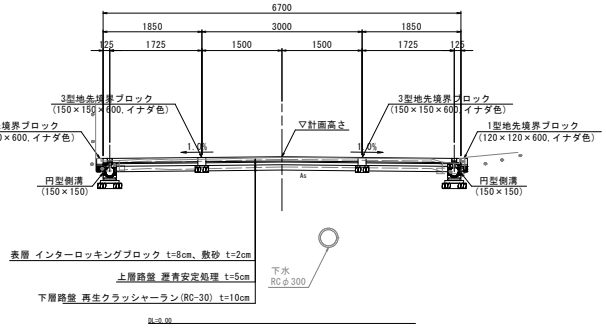
市道角盤町１丁目１号線

図面番号	第　12　枚内　9　号
図面名称	市道角盤町通り東線ほか１道路整備工事 （ウォーカブル推進事業） 縦断面図
縮尺	V=100:H=500　(A3 V=200:H=1000)
製図年月日	令和　　年　　月　　日
写図年月日	令和　　年　　月　　日
米子市都市整備部都市整備課	

標準断面図 S=1:50

NO.2

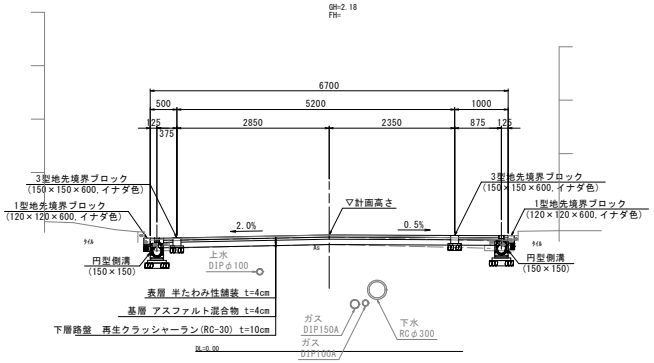
GH=3.11
FH=



※標準道路幅員W=6.70mとして計画しているが、
左右端部は既設L型側溝位置に合わせて1型地先境界ブロックを設置すること。

NO.5

GH=2.18
FH=

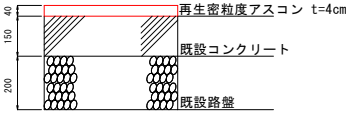


※標準道路幅員W=6.70mとして計画しているが、
左右端部は既設L型側溝位置に合わせて1型地先境界ブロックを設置すること。

舗 装 構 成

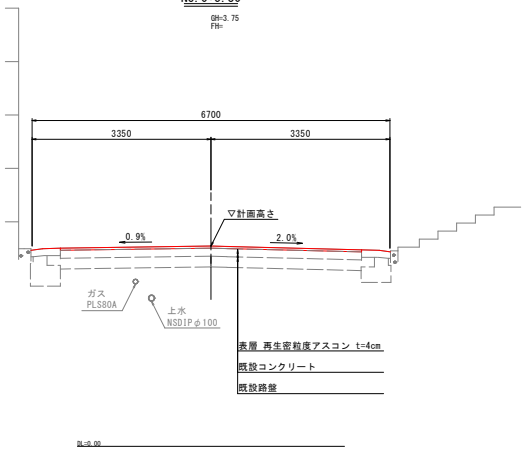
S=1:10
(A3 1:20)

アスファルト舗装



NO.0+5.30

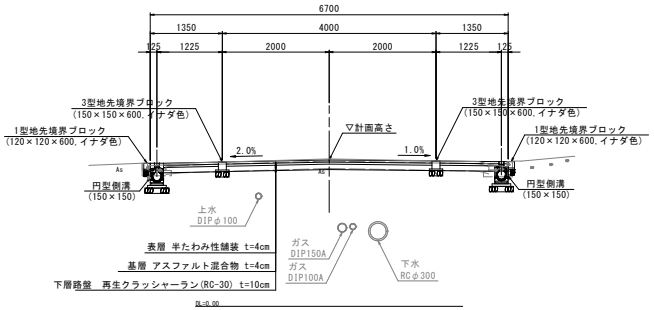
GH=3.75
FH=



※現況舗装構成は推定値である。
現況舗装構成が推定値と異なる場合には、監督員と協議の上、
計画舗装構成を確保できるよう施工すること。

NO.3+2.50

GH=2.76
FH=



※標準道路幅員W=6.70mとして計画しているが、
左右端部は既設L型側溝位置に合わせて1型地先境界ブロックを設置すること。

角盤町１丁目１号線

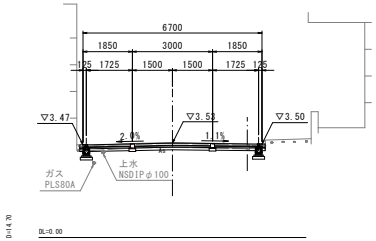
図面番号	第 12 枚内 10 号
図面名称	市道角盤町通り東線ほか１道路整備工事 (ウォーカブル推進事業) 標準断面図
縮尺	1:50 (A3=1:100)
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部都市整備課	

横断図

S=1:100

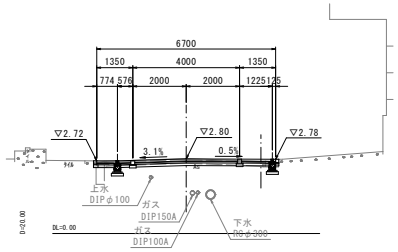
NO.1

GH=3.56
FH=



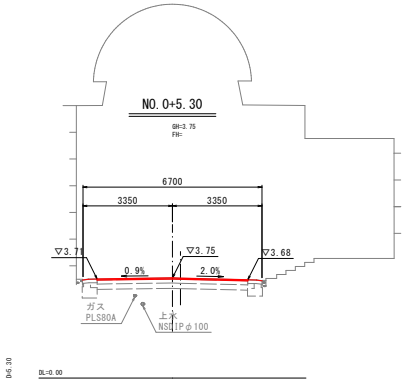
NO.3

GH=2.81
FH=



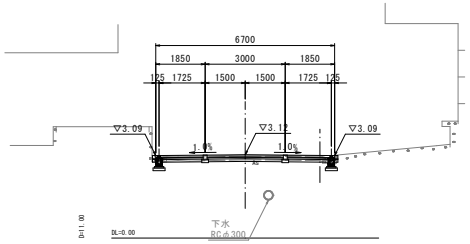
NO.0+5.30

GH=3.75
FH=



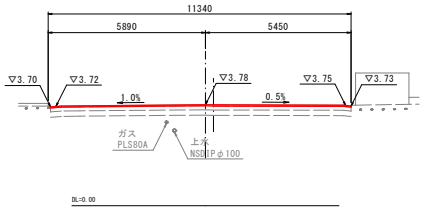
NO.2

GH=3.11
FH=



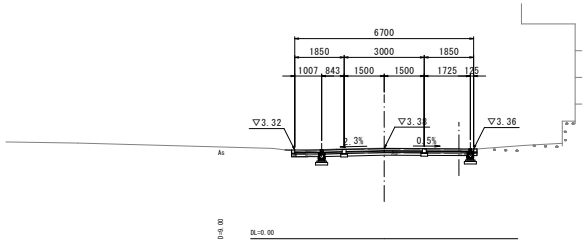
NO.0

GH=3.78
FH=



NO.1+9.00

GH=3.39
FH=

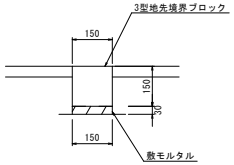


市道角盤町１丁目１号線

図面番号	第 12 枚内 11 号
図面名称	市道角盤町通り東線ほか１道路整備工事 （ウォーカブル推進事業） 横断図
縮尺	1:100 (A3=1:200)
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部都市整備課	

構造図

3型地先境界ブロック　S=1:10(A3 1:20)
BB3



3型地先境界ブロック BB3　10m当り数量表

名　称	規　格	単位	数　量
地先境界ブロック	擬石イナダ色 150×150×600	個	16.5
敷モルタル	1：3	m^3	0.05

市道角盤町１丁目１号線

図面番号	第　12　枚内　12　号
図面名称	市道角盤町通り東線ほか１道路整備工事 （ウォーカブル推進事業） 構造図
縮尺	図　示
製図年月日	令和　　年　　月　　日
写図年月日	令和　　年　　月　　日
米子市都市整備部都市整備課	